

ガマのひとりごと

ローコスト住宅の話

こんにちは、ガマです。

友人の知人が、ローコスト住宅について聞いてきました。

気に入った土地が条件付だったらしいです。ローコストだといって、欠陥住宅ではないですよ。構造上問題のある家なんか作れませんね、今どき。第三セクターの住宅なんかの方がよっぽど恐ろしい。

ちょっとウソっぽいとすれば「注文住宅」といういい方。

ローコスト住宅は、「企画住宅」「規格住宅」が主ですから注文の質量が違います。「クロスはどれを選ばれますか？」も注文ですものね。

100㎡の家があるとします。10m×10m=100㎡=5m×20mとして同じ100㎡の家。でも壁面が40mと50m、どうして同じ価格にできますか？

100㎡の家があるとします。一方は総2階で50㎡+50㎡=100㎡=100㎡は平屋です。基礎・屋根は総2階の家の倍ですよ。どうして同じ価格にできますか？

だからローコストの家は正方形の総2階の家が多いですよ。下屋をつけるとその部分の坪単価は倍になります。平屋あつかいですからね。

企画（規格）住宅にするとどうして安価になるか？ 図面の使いまわしが出来ますね。家の違いといっても色の違いぐらいです。業者は仕事がやり易いから単価をたたかれています。社員はきのう今日入社した人間でも、坪いくらだし仕様は決まっていますから、充分戦力になります。設備費や材料費も、セットいくらで価格設定しており、スケールメリットがありますからコストダウンができますよね。安いはずですが、業者の常識としてオプション追加があり、うたっている坪単価より10万円前後は高くなるようです。

それと、坪単価の坪の坪数は、床面積ではなく、建築面積ですから、ポーチやベランダが入っているのが普通です。2～3坪は多くなりますよね。

それでも同プラン、同仕様でしたら、カスタムメイド（注文住宅）の家より10%は安価になると思います。

だから、あとはあなた次第です。

ちなみに、ローコスト住宅に	抵抗なし	約 20%
	条件次第	約 25%
	建てる気なし	約 55%

統計上は、その様になっているらしいですね。



我が家のペット

思い出の「カー公」

倉敷の浜の茶屋に住んでいた頃、カラスを飼っていたことがあります。

カラスは簡単な足し算、引き算をするといいます。

カラスを捕まえようとした3人組が、小屋にかくれていても出入りする人数を足したり引いたりして、3人ともいなくなるまで、罠の餌に近付かない。

路線の上に小石をおくという悪戯が頻発し、こまって犯人さがしをしたらカラスだったという新聞記事を読んだこともあります。純粹に楽しむための行為だから質が悪いといえますね。

「カー公」も利口でした。大用ゲージにフタをして飼っていましたが、朝、フタを開けてやるとピョンピョンとタライのところに行くのです。水を入れると行水です。「カラスの行水」は本当にあつという間に終わりますね。それでも好きなのでしょうね、真冬でも日課でした。

「髪はカラスの濡れ羽色」といいますが、行水のあとのカラスの羽根の色、黒の中にエメラルドグリーンが混ざり、つややかに光るのですよ。あんなに渋くて美しい色はみたことがない。

行水が終わると家から飛び出してゆき、夕方まで遊び呆けていました。「カー公」と呼ぶと近くにいる時には帰ってきて肩に停まりましたが、その風圧と爪のくい込む痛さは猛禽類もかくやと思うほどでしたね。頭がよいことは興味をもつ対象が他の鳥と違うのでわかりますよ。

前の家の盆栽の芽を折ってみたり、どこからともなく洗濯物をくわえてきたり、一番困ったのは大量のフンをご近所に落とすことでした。

それで羽根を切って飛べなくしました。

本当の困惑させられる事態におちいったのは、それからでした。

毎朝、毎朝、家のまわりに何十羽のカラスが群れ集まり、「カーカー」「ギャーギャー」と「カー公」をさそいに来るのです。

「カー公」が飛べないのを知ると庭までおりて来て、様子を見ようとする。私が近くにいると安全牌だと見切られていますから、無視ですよ。

私は「家でカラスを飼っている変人」から「家にカラスを集めている奇人」となっていました。

だから、「カー公」の羽根がはえそろい飛べるようになった時には、うれしかった。

「カー公」も同じだったんだと思います。小屋に入らなくなりました。それに羽根を切



られたことを根にもっていたのかもしれませんが。あまり私に近付かなくなりました。ある朝、家の前の電柱にカラスがとまっており、私を見ると「カー、カー」となきました。

「カー公」というとしばらく小首をかしげていましたが、もう一声大きく「カー」となっていて、飛んで行きました。もしかしたら、それが「カー公」の最後の挨拶だったのかもしれませんが。その日以来、「カー公」の姿を見ることはなくなりました。ただ、カラスを見た時、「カー公」と呼ぶ癖だけは私に残っていたようです。

読後雑感

オバマ氏が大統領になって思ったこと



アメリカの次期大統領にオバマ氏が決定しました。

アメリカ国民は本当に黒人を選ぶのだろうかと思心暗鬼でしたので感動しました。

大統領としてはケネディが選ばれた時依頼の新鮮さを覚えましたね。私の子供の頃、ですから 50 年程度前にはアメリカで製作されたテレビドラマに黒人はでていなかったですよ。

カシアス・クレイ（モハメド・アリ）がローマオリンピックで金メダルを獲ったのに英雄としてむかえられず、レストランに入店を拒否されて、オハイオ川にメダルを放り投げたのは 1960 年。（柔道の石井選手が冗談で川に投げるなどと言っていました。このエピソードを知っていたのですかね）

シドニー・ポワチエがアカデミー賞の主演賞を獲得したのが 1963 年。日本のテレビでながされるほどのニュースだったのです。

マルコム X が暗殺されたのは 1965 年。キング牧師が 1968 年。

私の 10 代の頃のアメリカは、それ程人種差別の厳しい国でしたね。今、アメリカンフットボールや、バスケットボール・ベースボールで黒人選手が活躍する姿はあたりまえですが、水泳やアイススケートなどに姿はありませんね。クラブ・スポーツとして発達してきた部門には壁があるのでしょうか。テニスのウィリアム姉妹やゴルフのタイガー・ウッズはやはり特別な存在なのです。

それが大統領に黒人のオバマ氏を選んだのですから、アメリカ国民の意識の変化はすごいですよ。

そんな訳で我が家にある、「アメリカにおける黒人」を扱った本をさがしてみました。

野球好きの方は「史上最高の投手はだれか」をお薦めします。



今月の話題

社長のコラム

11月から岡山日日新聞社で、毎週月曜日の5面「住む」というコーナーで、社長がコラムを書いています。

「短いから逆に難しい」と、毎回頭をひねってます。

千の夢話

お風呂 初体験

こんにちは。大学の先輩に「アジアンの隅田さんに似ている」と言われた中井 千尋です。

12月4日、展示場のお風呂（INAX）に初入浴しました。広くて温かくて気持ちよかったです。家自体が温かいせいか、実家と違い、浴槽から出ても体がブルッと震えたりしません。浴槽はゆったり足が伸ばせるし、快適。半身浴ができるようにベンチ付きのにしたけれど、半身浴をするならお湯の量をもっと増やした方がいいなと思いました。



そして、午後11時に妹がお風呂から出てフタをして、浴室乾燥をつけて帰宅したのですが、次の日の午前8時時点では充分お湯が温かく、午後3時になっても浴槽の上の方はまだ温かかったですね。浴槽とフタ（オプション）の保温効果を実感しました。浴室に関してこだわるのはご主人が多いと、INAXの方に聞いたことがあります、仕事の疲れを取ってゆったりできる時間ですもんね。こだわるのも納得です。

洗面脱衣室には、湿気や匂いを取るエコカラットというのを貼ったのですが、浴室から出るもわっとした湿気をよく吸収しているのか、とてもさらっとしていました。

実はこの日、2級建築士の合格発表があり不合格だったのですが、そんなことも新しいお風呂に入っているのんびりしているとすっかり忘れられるくらい、楽しい時間でした。

ブログ「親子で起業 奮戦記 ～帰りたくなる家造りを～」 <http://yu-rinhome.seesaa.net/>
(ユーリンホームで検索してみてください)